



[審査証明番号/有効期限]	BCJ-審査証明-205/2028年5月21日
[技術の名称]	再生有機系建材「Mウッド2」
[依頼者(審査証明取得者)]	ミサワホーム株式会社

[技術概要]

本技術は、産業廃棄物として排出される廃木材や未利用木材を粉碎し、粉碎した廃プラスチック（ポリプロピレン樹脂やポリエチレン樹脂等の熱可塑性樹脂の混合物）と混合・成形して、木材の外観を持つ建材（Mウッド2）を製造する技術である。

Mウッド2は耐久性に優れており、デッキに用いられる。なお、構造上主要な部分としては扱わない。また、廃木材及び廃プラスチックを原料として使用することにより、廃棄物の排出の抑制、南洋木材及び一般の木材の消費抑制に貢献するものである。

本審査証明に適合する再生有機系建材「Mウッド2」は、ミサワホームのノウハウ・指示に従い秋田ウッド(株)が製造するものとし、製品用途は「デッキ」に限定する。



[開発の趣旨]

「木材の使用量を最小限にする省資源」、「木の代替材の開発」、「リサイクル」という三つのテーマを掲げ、新素材の開発を進めてきた。平成7年より多数の工場生産できる木素材（Mウッド1）の開発に至った。

本技術は、更に廃木材（端材）を微粉化してリサイクル樹脂を配合し、加熱した金型から押し成型するもので、形状は用途に合わせて自由自在であり、色合い、肌ざわりも木の意匠とした素材である。

原料となる木材は、廃材や未利用材等の木材資源を有効活用している。

[開発目標および審査証明結果]

本技術について、前記の開発の趣旨及び開発の目標に照らして審査された結果は、以下のとおりである。

- (1) JIS A 5741:2016「木材・プラスチック再生複合材」に規定される素材性能及び実大性能を満足し、かつ、設計・施工性に配慮されているものと判断される。
- (2) 環境負荷の低減について配慮されているものと判断される。

[本技術の問い合わせ先]

ミサワホーム株式会社

特需部特需推進一課/TEL : 03-3349-8084

技術紹介サイト

<https://withgarden.co.jp/mwood2/>

